

白雲西雨時報

土地と地代

下

利益を得るであらうが、是れ機械なる資本の優等なるお蔭で、所謂利息

西雨時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente

Rua Conselheiro Furtado
No. 89
Caixa Postal H
S. Paulo, Brazil

Proprietário e editor
Seisaku Kuroishi

* Assinaturas
por Anno 10\$000
,, Semestre 5\$500
,, Mez 1\$000
,, Semana 5\$00

◆平和は世界の輿論

の海外に活動せる者將に五十萬人に上る。然るに惜むらくは同胞諸君幾多の奮闘努力も、委曲之を本国に告知するの機會に乏しく、爲めに辛苦萬苦を嘗めて麻痺得られたる成功も、故に於ては空しく埋没せられて、本國の同胞は多く之を知らず、實に遺憾の極みなり。諸君は固すより成功を誇らんとするの念無かるべくも、其現状を本國に告げ同胞と共に相勵み相喜ぶは、益し快心の次第なるべし。博物館會は即ち此點に深く留意し、從來の缺陷を完全に補せんが爲め、諸君の成功と其事業の状況を、細大漏らさず本國に

冒險第一

A black and white portrait of Yuan Shikai, showing him from the chest up. He is wearing a dark military-style jacket with a high standing collar and a row of buttons. The collar has some inscriptions or insignia that are partially visible. He has a mustache and is looking slightly to his left.

日本海外外發擴展商覽會覽會

冒險第一
成瀬九皐
北米合衆國の一隅に起つた「安全第一」の聲は新聞紙に依つて輸入され
中谷前遞信次官の宣傳に由つて一時
本邦青年を捕へたうした傾があつた
私故て其の主張に反対するもので
上五ミル
送金者マツダスチチ
一、五、二五
八、三、一九
一〇、一二
一、四度を得れば暴發せすには止まぬ。今
八、三、一九した。然し乍ら塵撲空氣も適度の温
五ミル五百コンキスター
十五ミル ピラスンガ
十五ミル マカウーバス
九、二五や時を得て脇眼せんご暴發せんご
月不明
一、五
し我々はその導火線となつて險を冒
し難を忍んで岡南の偉業に従事して
運氣も大なるのである。式に思へ、印度洋上
十ミル パウル
五ミル バセラ
一〇、一二
一、四度を得れば暴發せすには止まぬ。今
八、三、一九した。然し乍ら塵撲空氣も適度の温
五ミル五百コンキスター
十五ミル ピラスンガ
十五ミル マカウーバス
九、二五や時を得て脇眼せんご暴發せんご
月不明
一、五
し我々はその導火線となつて險を冒
し難を忍んで岡南の偉業に従事して
運氣も大なるのである。式に思へ、印度洋上

アルケーレ三、四十ミルレースは、ケレーの如く之を混同することは不
可である。
夫れ土地は此の如き特質を有し、地代は其の不滅なる土壤の上に成立
するを以て、土地は資本、労働以外に如何に天然の力を宿し、而かも
其の力が所有者をして如何なる程度までに利益せしむるかは、是より土
地を購はんとする者の大に考量すべき問題である。尤も土地云ふも、呈
宅地たる場合、蔬菜園たる場合、大或は

の同胞諸君に告ぐ
本紙前號に於て報道せるが如
か邦にては明年陽春の候を期
京上野公園に於て日本海外發
見會開催の由なるが同會より
同胞に寄せられたる贊助希望
全文を擧ぐれば左の如し（一
云數年間に於ける我帝國の海
は、實に開國以來未有の盛
し、尙續々海外事業に投資す
より庶多主する者の增加を見

（左）久我、（右）吉田

日本海外發展博覽會 開設に就き海外在留

會助は邦青年を捕へて、了した傾があつた。本邦の青年が、この事件で其の生長に反対するもので、送金もマッダスチ等の難を忍んで、隅南の偉業に従事してゐる。月不明、五月

然し生産力の大小に依り、所得の有無若くは多少を生ずるは獨り地代に特有の現象ではない、例へば生産資本の一種たる機械に就て見るも、同種の物品を製造する機械にして生産力の大きなものと小なるものとの二種ある場合に、優等なる機械の使用者甲は、劣等なる機械の使用者乙に比して、其の生産費必ず小額ならん、而して其の生産品の價格は同一代の上臈を見る能はざるのみならずなるべきを以て、乙は僅かに收支相持せしむる結果を惹起す。

に邦家の爲め處すべし所なり。今日は我帝國の海外發展を記へ、べき最良の時機たるを思ふと同時に、遠く本國を離れて萬里の異境に跋涉しつゝある同胞の成功と其事業の現状況を本國に紹介し、併せて此種の記念すべき絶好の機會たるを呈示せんとする。茲に日本海外發展博覽會は計画され、大正九年（西暦一千九百二十一）三月陽春の候を以て東京上野公園に開設せらる。今や我同郷

日本海外發展博覽會
總裁 子爵平田東助
會長 平山成信
常務顧問 男爵濱澤榮一
常務顧問 男爵武井正
常務顧問 秋月左都夫
事務總長 石黒景文
本國之部 顧問(順序不同重なる人名)
候爵大隈重信
子爵清浦奎吾
子爵金子堅太郎
樞密顧問官 公日米協會頭
樞密顧問官 法學博士富井政章
人は氣の毒の感を抱かざるを得ない險と稱するものは本來の冒險に非ざ
トイを叫べばトルストトイと應じニイ
チイを擧げればニイチイと和し晨に質をしてゐるが爲め偉業の殆ど全
一はヘーベルを送りて夕にはタゴール部は青年に依つて完成されたと云ふ
を迎へ、來る者は拒まず去るもの追はす的の寛大なる現代邦人が安全
第一と聞いて安全第一と和したのに冒險の價値が如斯絶大なるにも不拘
何等不思議のあらう筈もなく寧ろ自世人の之を以てするに罪惡を以てする
然の経路であると云はゞそれであは故であらうが。安全を誤解して
は何故であらうか。安全を誤解して岸に達せんとするむが如きは既に冒險
の要素を缺き既に述べたる放逸となる。言を結ぶに當つて重ねて云ふ
實せるものであらねばならず、人類一般に幸福を齎す的のものであらね
ばならぬ。また之が敢行に當つてはも事實に徴して過言でないことを證
するのである。
第一と聞いて安全第一と和したのに冒險の價値が如斯絶大なるにも不拘
何等不思議のあらう筈もなく寧ろ自世人の之を以てするに罪惡を以てする
然の経路であると云はゞそれであは故であらうが。安全を誤解して
は何故であらうか。安全を誤解して岸に達せんとするむが如きは既に冒險
の要素を缺き既に述べたる放逸となる。言を結ぶに當つて重ねて云ふ
實せるものであらねばならず、人類一般に幸福を齎す的のものであらね
ばならぬ。また之が敢行に當つてはも事實に徴して過言でないことを證
するのである。

金言

月不明 五
送金月 マッダスチ
難を忍んで圖南の偉業に從事して
るるのである。式ニ思へ、印度洋上

の業にありす、殊に海外遠隔の地
相交渉して是等の施設を爲すは、
に一層の困難を感せり。されば
を盛大ならしむる可否は、一に
外諸君の賛成如何によりて決する
のなり。在外の諸君幸に本博覽會
趣旨に熱烈なる賛成ご援助を與へ
れ、此の目的を達せしめられんこ
切望の至に堪へず。

顧問	本國之部	總會	裁子爵平田東
樞密顧問官	(順序不同重なる人名)	常務顧問	常務顧問 男爵濱澤榮
樞密顧問官副議長	侯爵大隈重	常務顧問	男爵 武井繁
日米協會頭	子爵清浦奎	事務總長	常務顧問 秋米左都
樞密顧問官法學博士富井政	子爵金子堅太郎	事務總長	石黒景

